2010年参議院議員選挙　埼玉立候補予定者アンケート結果

ハツ場ダムをストップさせる埼玉の会　2010.6.24

ハッ場ダムをストップさせる埼玉の会では 2010/7/11 の参議院議員選挙の立候補者に、
ハッ場ダムについてのアンケートをお願いしました。
その質問と回答を公開いたします。

Q1　あなたはハッ場ダム建設中止についてどう考えますか？
あなたのお気持ちに近い番号を〇で囲ってください。

（1）中止に賛成（→Q2に進んで下さい）
（2）中止に反対（→Q3に進んで下さい）
（3）どちらともいえない/分からない
（4）その他（具体的に）

Q2　Q1で建設中止に賛成と回答された方にお聞きします。
建設中止に賛成される理由を〇で囲ってください。（複数回答可）

（1）　水需要が減っていく時代になったので、ハッ場ダムの水源は必要ない
（2）　ハッ場ダムは洪水を防ぐ役には立たない
（3）　脆弱な地盤にダムを建設すると災害の危険性がある
（4）　吾妻渓谷などの自然環境を破壊する
（5）　ダム予定地の地域社会を崩壊させる
（6）　税金の無駄づかい
（7）　その他（具体的に）

Q3　Q1で建設中止に反対と回答された方にお聞きします。

建設中止に反対される理由を〇で囲ってください。（複数回答可）

（1）　水道水源確保のためにハッ場ダムが必要

（2）　利根川の氾濫防止のためにハッ場ダムが必要

（3）　地元住民の生活再建のためにハッ場ダム事業を中止すべきでない

（4）　景気対策のためにはハッ場ダム建設工事を続行すべき

（5）　その他（具体的に）

Q4　Q1で建設中止に賛成と回答された方に地元の生活再建問題についてお聞きします。

ハッ場ダム予定地の住民は、長年のダム問題に翻弄され、経済的にも精神的にも疲弊し、地域社会は崩壊の危機に立たされています。

ダム中止後に地元の地域再生、生活再建を進めていく上で必要と思われることを〇で囲ってください。（複数回答可）

（1）　ダム中止後の生活再建・地域再生支援法の制定

（2）　地元住民を中心とした新たな地域再建計画

（3）　地域再建事業への国と6都県の費用負担

（4）　地元住民への生活再建支援金（個別補償）

（5）　地元住民への精神的補償

（6）　その他（具体的に）

Q5　談合問題についてお聞きします。

ハッ場ダム事業に関しては、落札者が一部業者に集中していることや落札率が非常に高いため、談合の可能性が強いことが指摘されています。このことに関してあなたのお考えに近い番号を〇で囲ってください。

（1）　談合は犯罪である。断固として排除すべき、

（2）　談合は排除すべきだが、地元零細企業には一定限度内で公平な形での優遇策はあってよい

（3）　入札手続きは公正に行われているはずである。一部業者に落札が集中したとすれば結果としての競争力である

（4）　その他（具体的に）

Q6　以上の他に、ハッ場ダム問題に関してご意見がありましたら、お書きください

<table>
<tr><th>候補者名</th><th>政党</th><th>ハッ場ダム中止について
どう考えるか</th><th>建設中止に
賛成の理由</th><th>建設中止に
反対の理由</th><th>中止後の地元地域再生、
生活再建に必要なのは</th><th>談合について</th></tr>
<tr><td rowspan="2">島田 ちやこ</td><td rowspan="2">民主党</td><td>中止に賛成</td><td>全国のダム事業について予断を持たずに検証を行い「出来るだけダムにたよらない治水」への政策転換を一層進めます</td><td></td><td>法整備も含め検討が必要</td><td>談合は犯罪、断固排除</td></tr>
<tr><td colspan="6">民主党マニフェストに「中止の方針を表明しているハッ場ダムをはじめ、全国のダム事業について、予断を持たずに検証を行い、『出来るだけダムに頼らない治水』への政策転換を一層進めます。」と明記したことを実行してゆきます。</td></tr>
<tr><td>大野 元裕</td><td>民主党</td><td>中止に賛成</td><td>・水需要減で不必要
・脆弱な地盤で災害危険性
・税金の無駄遣い</td><td></td><td>・法の制定
・地元住民中心の再建計画
・国と六都県の費用負担
・生活再建支援金</td><td></td></tr>
<tr><td>関口 昌一</td><td>自民党</td><td>（未回答）</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>西田 まこと</td><td>公明党</td><td>（多忙につき回答不可）</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">伊藤 岳</td><td rowspan="2">共産党</td><td>中止に賛成</td><td>・水需要減で不必要
・洪水を防げない
・脆弱な地盤で災害危険性
・自然環境を破壊
・ダム予定地の地域社会破壊
・税金の無駄遣い
・首都圏一極集中を改め、限りある水資源を有効に使うべきである</td><td></td><td>・法の制定
・地元住民中心の再建計画
・国と六都県の費用負担
・生活再建支援金</td><td>談合は排除すべきだが、地元零細企業には一定限度内で公平な形の優遇策を</td></tr>
<tr><td colspan="6">以上の他に、ハッ場ダム建設計画に翻弄されてきた長野原町民の気持ちを思うと、「建設中止」を一方的に宣言するのではなく、中止理由について地元住民にも十分理解・納得できるよう懇切丁寧な説明が必要だと考えます。国はその責任を果たすべきです。同時に、今後の生活再建や地域振興策について地域住民を交えて計画を策定し、国、関係自治体と協同しながら具体化していく取り組みが求められていると考えます。</td></tr>
</table>

候補者名	政党	ハッ場ダム中止について どう考えるか	建設中止に 賛成の理由	建設中止に 反対の理由	中止後の地元地域再生、 生活再建に必要なのは	談合について
中川 幸司	新党改革	どちらとも言えない その他（下記参照）				談合は犯罪、断固排除
		ハッ場ダムについての総論は、「どちらとも言えない」です。理由は、建設継続意思決定のために、これまでの投資埋没コスト、これから完成までの建設調整コスト、完成後のランニングコスト、そして将来便益を正味現在価値として費用対効果の再計算が必要。				
日森 文尋	社民党	中止に賛成	・洪水を防げない ・税金の無駄遣い		・地元住民中心の再建計画 ・生活再建支援金	談合は排除すべきだが、地元零細企業には一定限度内で公平な形の優遇策を
小林 司	みんなの党	中止に賛成	・税金の無駄遣い			談合は犯罪、断固排除
院田 浩利	幸福実現党	中止に反対		・地元住民の生活再建のため ・景気対策のため工事続行		談合は排除すべきだが、地元零細企業には一定限度内で公平な形の優遇策を
		約3000億円投入し、あと数百億円で完成というところでストップしたことに関し、無駄を省いたつもりが、その他補償金が発生し、逆に無駄が増える政策だったと思っている。				